

医療事故情報収集等事業 第26回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成23年4月～6月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成23年			合計
		4月	5月	6月	
報告義務	報告件数	134	145	351	630
対象医療機関	報告医療機関数	137			
参加登録	報告件数	40	27	24	91
申請医療機関	報告医療機関数	39			
報告義務対象医療機関数		272	272	272	-
参加登録申請医療機関数		592	595	597	-

第26回報告書31～34頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成23年4月～6月	
	件数	%
薬剤	77	12.2
輸血	0	0
治療・処置	124	19.7
医療機器等	20	3.2
ドレーン・チューブ	91	14.4
検査	26	4.1
療養上の世話	248	39.4
その他	44	7.0
合計	630	100.0

第26回報告書40頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成23年4月～6月に発生した事例)

- 1) 参加医療機関数 1,037 (事例情報報告医療機関数 571施設を含む)
- 2) 報告件数 (第26回報告書56～62頁参照)
 - ①発生件数情報報告件数：164,199件 (報告医療機関数 463施設)
 - ②事例情報報告件数：7,992件 (報告医療機関数 84施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- (1) 薬剤の施設間等情報伝達に関連した医療事故 【第26回報告書 84～108頁参照】
- (2) 食事に関連した医療事故 【第26回報告書 109～130頁参照】
- (3) 画像診断報告書の内容が伝達されなかった事例 【第26回報告書 131～140頁参照】
- (4) 薬剤処方時の検索結果としての画面表示に起因した医療事故 【第26回報告書 141～152頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況 (第26回報告書153～166頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- (1) 「製剤の総量と有効成分の量の間違い」 (医療安全情報No. 9) 【第26回報告書155～156頁参照】
- (2) 「MRI検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込み」 (医療安全情報No. 10) 【第26回報告書157～161頁参照】
- (3) 「ベッドのサイドレールや手すりに関連した事例」 (第13回報告書) 【第26回報告書162～166頁参照】

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。